

令和5年度 都立農業高校全日制課程における教科指導の重点

教科・小学科	重点課題	取組	発展的取組
国語	①知的好奇心と想像力を刺激する授業実践 ②「書く・話す・聞く」の指導充実	・4月の教科会で年間指導計画について共有、指導項目について確認 ・小論文等の指導 ・ブックトーク等の実践 ・小説や詩歌や古典の朗読(聞く・読む)の実践	・進学や就職における小論文等の個別指導 ・常用漢字の小テストを繰り返し、漢字検定に挑戦 ・東京都産業教育振興会 作文コンクールへの応募
地歴公民	社会的な見方・考え方を働かせた活動	・社会的事象を多面的多角的に考察するために必要な基礎基本的な知識を身につける為の授業の実践 ・社会的事象を論理的に考察する活動を重視した授業の実践	・社会的事象に対して生徒自らが課題を設定を設定し、考察を深められる授業づくりの実践
数学	・数学的な見方 ・考え方を働かせた数学的活動	・問題解決過程にて、論理的に考察する活動や共に学びあう活動を重視した授業を実施 ・生徒の実態を考慮した教材作成	・問題解決過程の取り組みを振り返って、考察を深めたり改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施
理科	教科間・教科横断型授業の充実	様々な教科横断型授業を実施し(藍染めの授業による染色の原理の解説、作品作成など)、普通科目と専門科目・専門科目間のつながりを実感させる。	高大連携の取り組みとして、早稲田大学と連携し、研究室訪問を実施し、放線菌の研究を行う。
保健体育	生涯スポーツに向けた心身の健康の保持増進	・運動の計画的な実践 ・健康、安全を確保して生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を育てる	授業の計画・実践・振り返り
音楽	幅広い音楽活動の充実	・協働的な学習活動の充実(合唱・器楽アンサンブル) ・音楽表現を創意工夫するため基本的な知識・技術を目指すソルフェージュの実施 ・音楽の歴史・文化を知り味わう鑑賞の授業の実施	・グループ学習の成果を発表し合う授業の実施(リズムアンサンブル、器楽アンサンブル) ・カンカラ三味線、ハンドベル、キーボード等の幅広い器楽演奏の体験学習
美術	・表現するための技能 ・修得と発想力の指導 ・鑑賞のためのICT活用の充実	・生徒の生活に根ざした題材を用いた授業の実施。 ・ICTを活用し、幅広い映像、素材を授業に取り入れ生かす。	・技能の向上を目指す自発的な課題の設定。 ・ICTを活用し、生徒同士の対話を深める授業の実施。 ・作品の展示、発表の実施。
英語	・「話すこと」の指導について	・JET・ALTとの英語の授業において、「話す」活動を取り入れる。	・英語の授業で、プレゼンテーション等を実施し、英語で「話す」力を育成する。
都市園芸	農業の知識と技術を活用した教科横断的な取組や地域連携活動	・高大連携授業の実施 ・インターンシップや産業現場見学の実施	・大学の農場見学や研修室訪問を行い、探究の方法について学ぶ。 ・地域と連携したインターンシップや産業現場見学を行い、幅広い年代と交流を行い、将来に向けた新たな課題を発見する。
緑地計画	都市緑化に関する基礎的な知識・技術の習得を通して、関係分野の資格を取得し実践的で応用性のある緑化技術者を育成する。	・設計から施工まで造園・庭園づくりを通して技術と知識を高める環境教育を実施。 ・資格取得の促進 ・地域貢献活動の促進を図り、ケヤキや桜を育成する。	職場見学やインターンシップへの参加促進を図り、緑化事業への関心を高める。
食品科学	「課題解決・探究の過程」につなげる実習の充実	・食品製造。食品化学において製造・分析方法における原理技術の指導事項について確認し、探求的な実習の実施 ・問題解決の過程において、論理的に考察する活動を重視した授業を実施	・食品製造・総合実習で企業間連携に取り組む ・大学研究室訪問で、探究の方法やレポートのまとめ方について学習
服飾	服飾に関する知識・技術の向上	・全国高等学校家庭科被服技術検定3級、4の実施 ・色彩、ファッションビジネス等の学習の充実 ・デザイン画、縫製技術の充実	・ファッション色彩能力検定、ファッションビジネス能力検定等への受検率、合格率の向上 ・ファッション甲子園、高校生デザイン画コンテスト等への参加
食物	調理師免許取得につなげる指導の充実	・全国高等学校家庭科食物調理技術検定を4級から1級まで実施 ・実社会で活躍する外部の調理師を招聘し、少人数の調理実習を実施 ・調理理論、食品、栄養、衛生、食文化など調理師免許取得のための学習の充実	・インターンシップによる実践的なキャリア教育 ・本校農業科の食材や草花を活用した集団給食実習 ・各種料理コンテストへの出場 ・働く先輩による講演会を通して、調理師として現場で働く心構えの醸成